

## 平成24年産秋冬野菜の需給・価格の実績

### <概要>

#### 1. 気象

- ・ 11月は、東・西日本では半年ぶりに月平均気温が平年並みに下がった。また、西日本では降水量が少なく日照時間が多かった。
- ・ 12～2月は、北日本から西日本にかけて、寒気の影響により気温が低い日が多く、北・東日本では2年連続、西日本では3年連続の寒冬となった。なお、北日本から西日本にかけての日本海側では降水量が多く、北日本日本海側の日照時間は少なく、北日本太平洋側、西日本太平洋側でも降水量が多かった。また、北日本日本海側では所々で記録的な積雪となった。

#### 2. 生産・供給

- ・ 冬キャベツは、11月及び12月は生育が順調で入荷が増加し、1月及び2月は低温の影響で入荷が減少した。
- ・ 秋冬だいこん及び冬にんじんは、千葉産が12月以降の低温や降雨等の影響から生育が停滞し、入荷が減少した。
- ・ たまねぎは、北海道産の入荷が順調であった。
- ・ 秋冬はくさいは、茨城産が低温の影響で出荷が少なかった2月を除いて、入荷が増加した。
- ・ 冬レタスは、2月を除いて、低温の影響により入荷が減少した。

#### 3. 需要・価格

- ・ 冬キャベツは、11月及び12月は入荷量が多く、2月はレタスの代替需要が減少したため、概ね前年を下回る価格で推移した。
- ・ 秋冬だいこんは、一部の産地で低温や降雪の影響があったため、11月から1月まで前年を上回る価格で推移した。
- ・ たまねぎは、北海道産が潤沢であったため、前年を下回る価格で推移した。
- ・ 冬にんじんは、主産地の低温の影響等により、前年を上回る価格で推移した。
- ・ 秋冬はくさいは、消費地の気温が平年より低く、鍋物需要が増加したことから、11月から1月まで前年を上回る価格で推移した。
- ・ 冬レタスは、主産地の低温の影響により、2月を除いて、前年を上回る価格で推移した。

1. 平成24年産冬キャベツの需給・価格の実績

|                          | 実績（2月下旬時点）  | 備考 |
|--------------------------|---|----|
| <p>冬キャベツ<br/>（11～3月）</p> | <p>（入荷量）<br/>11月は、千葉産及び愛知産の生育が順調に推移した。千葉産は、定植の遅れたものと通常の時期のものが重なって入荷したため、前年に比べやや入荷増となった。12月は、千葉産は低温の影響で少なめの入荷となったが、愛知産が順調な入荷となったため、前年に比べかなり入荷増となった。1月及び2月は、千葉産及び愛知産は低温の影響から、前年に比べ入荷減となった。<br/>期間全体としては、前年並みで、平年をやや上回った。<br/>（11～2月の東京都中央卸売市場入荷量の対前年比：100）</p> <p>（価格）<br/>11月は、入荷量が多かったため、前年を大幅に下回った。12月は、レタスの代替需要もあり、価格は上昇して前年並みとなり、1月は、平年を大幅に上回るものの、高かった前年をかなり下回った。2月は、レタスの価格が落ち着き、代替需要が減少したため、低温等の影響から高かった前年を大幅に下回った。<br/>期間全体としては、前年をかなり下回り、平年をやや下回った。<br/>（11～2月の東京都中央卸売市場卸売価格の対前年比：86）</p> |    |

注)「実績」については、「東京都および大阪府中央卸売市場における入荷量・価格の動向」等をもとに作成。

(参考1) 平成24年産冬キャベツの入荷量と卸売価格の前年・過去5年平均比 (前年・過去5年平均をそれぞれ100とした場合の指数、東京都中央卸売市場)

入荷量対比

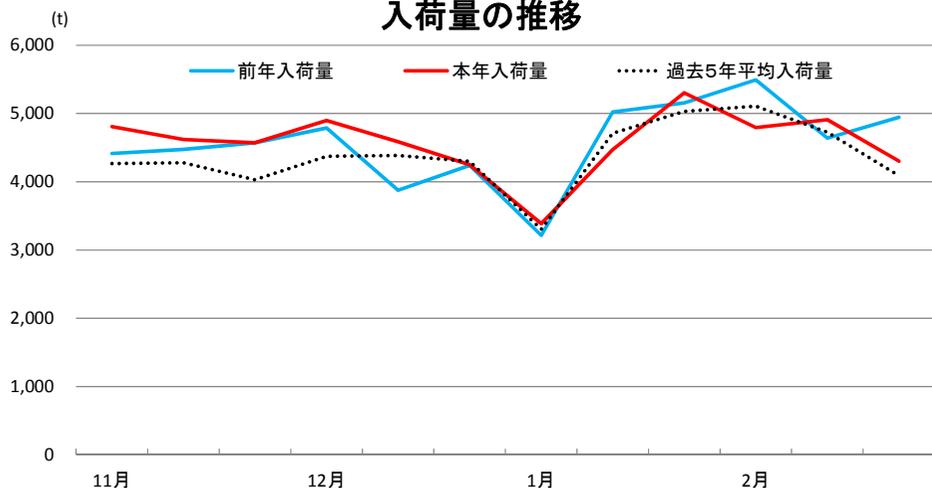
|         | 11月 |     |     | 12月 |     |     | 1月  |    |     | 2月  |     |     | 期間計 |
|---------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|----|-----|-----|-----|-----|-----|
|         | 上旬  | 中旬  | 下旬  | 上旬  | 中旬  | 下旬  | 上旬  | 中旬 | 下旬  | 上旬  | 中旬  | 下旬  |     |
| 前年比     | 109 | 103 | 100 | 102 | 118 | 100 | 105 | 89 | 103 | 87  | 106 | 87  | 100 |
|         | 104 |     |     | 106 |     |     | 98  |    |     | 93  |     |     |     |
| 過去5年平均比 | 113 | 108 | 113 | 112 | 105 | 99  | 103 | 95 | 105 | 94  | 104 | 105 | 104 |
|         | 111 |     |     | 105 |     |     | 101 |    |     | 101 |     |     |     |

卸売価格対比

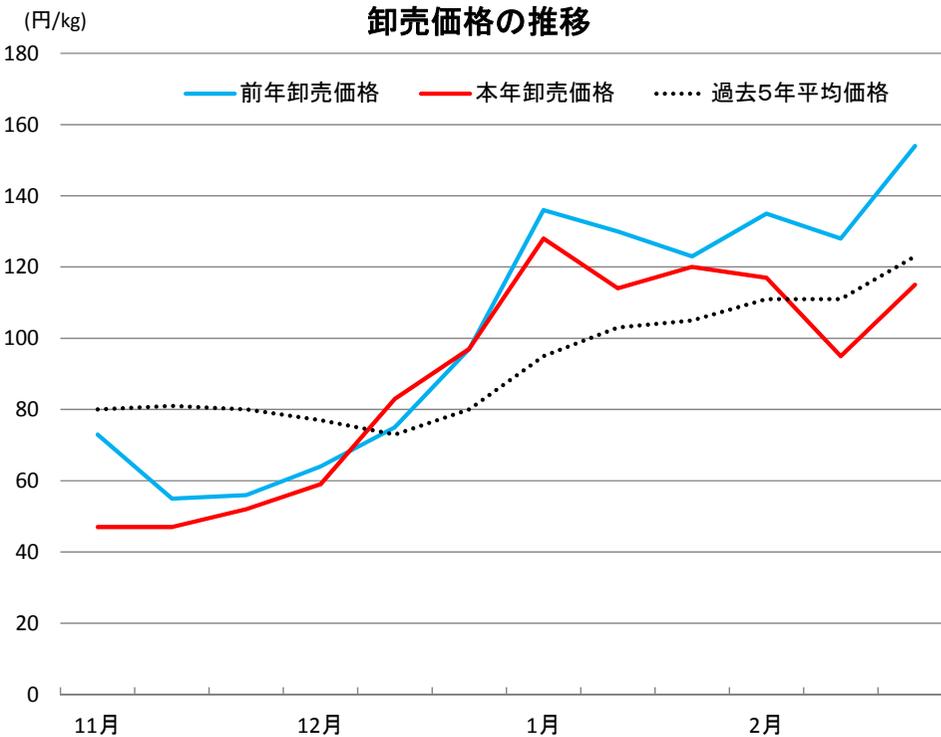
|         | 11月 |    |    | 12月 |     |     | 1月  |     |     | 2月  |    |    | 期間計 |
|---------|-----|----|----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|----|----|-----|
|         | 上旬  | 中旬 | 下旬 | 上旬  | 中旬  | 下旬  | 上旬  | 中旬  | 下旬  | 上旬  | 中旬 | 下旬 |     |
| 前年比     | 64  | 85 | 93 | 92  | 111 | 100 | 94  | 88  | 98  | 87  | 74 | 75 | 86  |
|         | 80  |    |    | 101 |     |     | 93  |     |     | 78  |    |    |     |
| 過去5年平均比 | 59  | 58 | 65 | 77  | 114 | 121 | 135 | 111 | 114 | 105 | 86 | 93 | 95  |
|         | 61  |    |    | 103 |     |     | 118 |     |     | 96  |    |    |     |

(参考2) 平成24年産冬キャベツの入荷量・産地別入荷比率と卸売価格の推移 (東京都中央卸売市場)

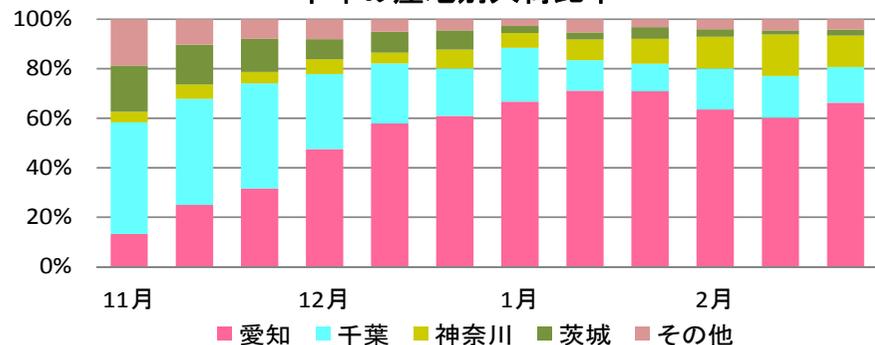
入荷量の推移



卸売価格の推移



本年の産地別入荷比率



資料：東京青果物情報センター

## 2. 平成24年産秋冬だいこんの需給・価格の実績

|                   | 実績（2月下旬時点）  | 備考 |
|-------------------|---|----|
| 秋冬だいこん<br>（10～3月） | <p>（入荷量）</p> <p>10月は、北海道産及び青森産が順調な入荷となったため、入荷量は前年並みとなった。11月は、定植が遅れていた千葉産が回復したため、前年に比べやや入荷増となった。12月は、千葉産は、中旬以降低温の影響から生育が停滞したが、神奈川産の生育が順調であったため、前年に比べかなり入荷増となった。1月は、千葉産及び神奈川産は、低温や降雪の影響があったものの、前年が低温で入荷量が少なかったため、前年に比べやや入荷増となった。2月は、低温が上旬まで続いたものの、その後、天候が回復し入荷増となったため、前年並みとなった。</p> <p>期間全体としては、前年をやや上回り、平年並みであった。</p> <p>（10～2月の東京都中央卸売市場入荷量の対前年比：103）</p> <p>（価格）</p> <p>10月は、順調な入荷となったため、前年を大幅に下回った。11～1月は、一部の産地で低温や降雪の影響があったため、前年に比べ高値で推移した。2月は、中旬以降天候が回復し入荷増となったため、平年をかなり上回るものの、低温等でかなり高値であった前年を大幅に下回った。</p> <p>期間全体としては、前年をわずかに下回り、平年をかなり上回った。</p> <p>（10～2月の東京都中央卸売市場卸売価格の対前年比：98）</p> |    |

注)「実績」については、「東京都および大阪府中央卸売市場における入荷量・価格の動向」等をもとに作成。

(参考1) 平成24年産秋冬だいこんの入荷量と卸売価格の前年・過去5年平均比(前年・過去5年平均をそれぞれ100とした場合の指数、東京都中央卸売市場)

入荷量対比

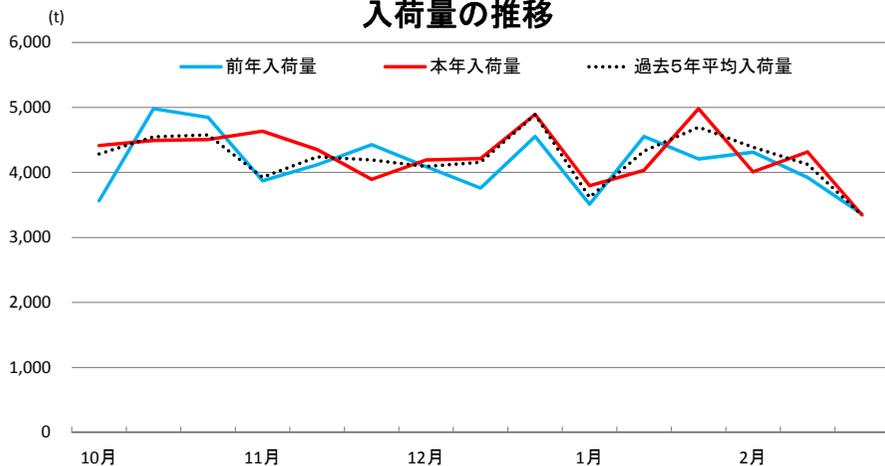
|         | 10月 |    |    | 11月 |     |    | 12月 |     |     | 1月  |    |     | 2月  |     |     | 期間計 |
|---------|-----|----|----|-----|-----|----|-----|-----|-----|-----|----|-----|-----|-----|-----|-----|
|         | 上旬  | 中旬 | 下旬 | 上旬  | 中旬  | 下旬 | 上旬  | 中旬  | 下旬  | 上旬  | 中旬 | 下旬  | 上旬  | 中旬  | 下旬  |     |
| 前年比     | 124 | 90 | 93 | 120 | 106 | 88 | 102 | 112 | 107 | 108 | 89 | 118 | 93  | 110 | 100 | 103 |
|         | 100 |    |    | 104 |     |    | 107 |     |     | 104 |    |     | 101 |     |     |     |
| 過去5年平均比 | 103 | 99 | 98 | 118 | 103 | 93 | 102 | 101 | 100 | 105 | 93 | 106 | 91  | 105 | 100 | 101 |
|         | 100 |    |    | 104 |     |    | 101 |     |     | 101 |    |     | 98  |     |     |     |

卸売価格対比

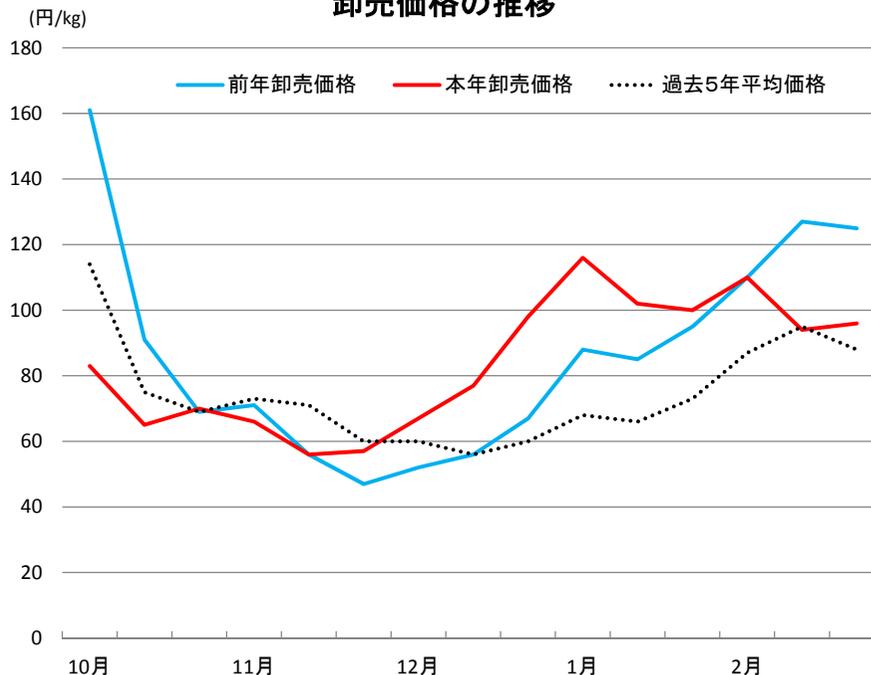
|         | 10月 |    |     | 11月 |     |     | 12月 |     |     | 1月  |     |     | 2月  |    |     | 期間計 |
|---------|-----|----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|----|-----|-----|
|         | 上旬  | 中旬 | 下旬  | 上旬  | 中旬  | 下旬  | 上旬  | 中旬  | 下旬  | 上旬  | 中旬  | 下旬  | 上旬  | 中旬 | 下旬  |     |
| 前年比     | 52  | 71 | 101 | 93  | 100 | 121 | 129 | 138 | 146 | 132 | 120 | 105 | 100 | 74 | 77  | 98  |
|         | 72  |    |     | 103 |     |     | 139 |     |     | 117 |     |     | 83  |    |     |     |
| 過去5年平均比 | 73  | 87 | 101 | 90  | 79  | 95  | 112 | 138 | 163 | 171 | 155 | 137 | 126 | 99 | 109 | 112 |
|         | 86  |    |     | 88  |     |     | 139 |     |     | 150 |     |     | 111 |    |     |     |

(参考2) 平成24年産秋冬だいこんの入荷量・産地別入荷比率と卸売価格の推移(東京都中央卸売市場)

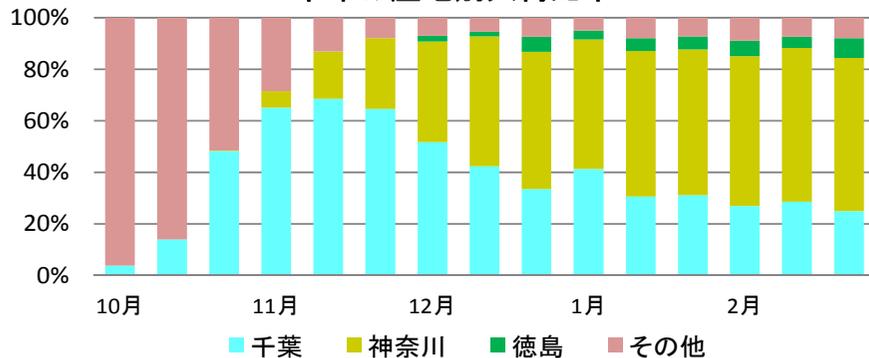
入荷量の推移



卸売価格の推移



本年の産地別入荷比率



資料：東京青果物情報センター

### 3. 平成24年産たまねぎの需給・価格の実績

|                 | 実績（2月下旬時点）   | 備 考 |
|-----------------|--|-----|
| たまねぎ<br>（11～4月） | <p>（入荷量）</p> <p>11～2月は、8月に収穫された北海道産が作柄良好であったため、順調な入荷となった。1月及び2月は、前年に比べ入荷量が減少したものの、期間全体としては、前年及び平年に比べかなり入荷増となった。</p> <p>（11～2月の東京都中央卸売市場入荷量の対前年比：106）</p> <p>（価格）</p> <p>11～2月は、順調な入荷となったため、期間全体としては、前年をかなり下回り、平年を大幅に下回った。</p> <p>（11～2月の東京都中央卸売市場卸売価格の対前年比：86）</p> |     |

注)「実績」については、「東京都および大阪市中心卸売市場における入荷量・価格の動向」等をもとに作成。

(参考1) 平成24年産たまねぎの入荷量と卸売価格の前年・過去5年平均比 (前年・過去5年平均をそれぞれ100とした場合の指数、東京都中央卸売市場)

### 入荷量対比

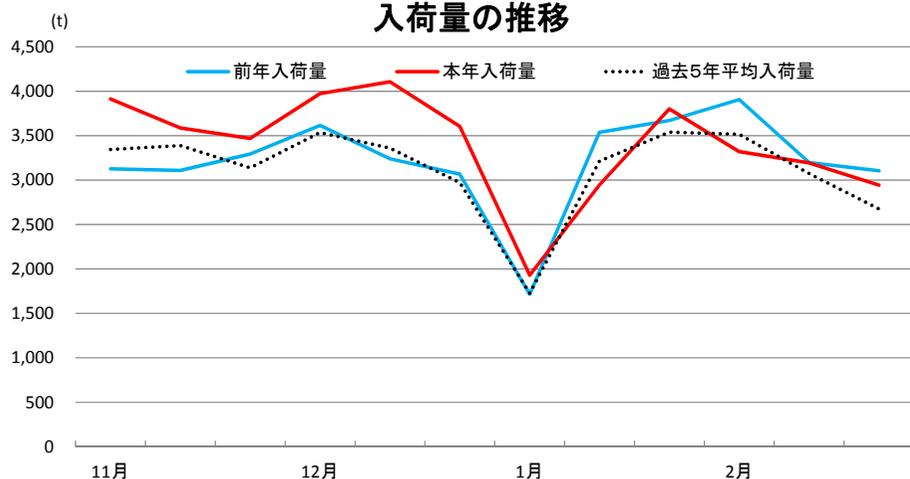
|         | 11月 |     |     | 12月 |     |     | 1月  |    |     | 2月  |     |     | 期間計 |
|---------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|----|-----|-----|-----|-----|-----|
|         | 上旬  | 中旬  | 下旬  | 上旬  | 中旬  | 下旬  | 上旬  | 中旬 | 下旬  | 上旬  | 中旬  | 下旬  |     |
| 前年比     | 125 | 115 | 105 | 110 | 127 | 118 | 112 | 83 | 104 | 85  | 100 | 95  | 106 |
|         | 115 |     |     | 118 |     |     | 97  |    |     | 93  |     |     |     |
| 過去5年平均比 | 117 | 106 | 111 | 112 | 122 | 121 | 112 | 92 | 107 | 94  | 104 | 110 | 109 |
|         | 111 |     |     | 118 |     |     | 102 |    |     | 102 |     |     |     |

### 卸売価格対比

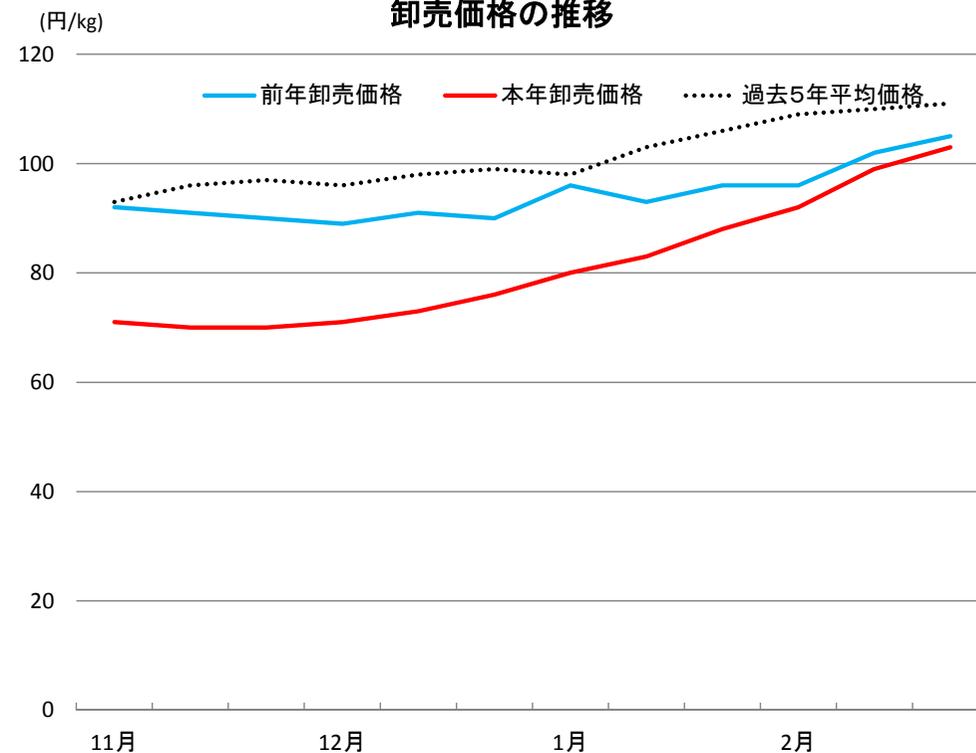
|         | 11月 |    |    | 12月 |    |    | 1月 |    |    | 2月 |    |    | 期間計 |
|---------|-----|----|----|-----|----|----|----|----|----|----|----|----|-----|
|         | 上旬  | 中旬 | 下旬 | 上旬  | 中旬 | 下旬 | 上旬 | 中旬 | 下旬 | 上旬 | 中旬 | 下旬 |     |
| 前年比     | 77  | 77 | 78 | 80  | 80 | 84 | 83 | 89 | 92 | 96 | 97 | 98 | 86  |
|         | 77  |    |    | 81  |    |    | 88 |    |    | 98 |    |    |     |
| 過去5年平均比 | 76  | 73 | 72 | 74  | 74 | 77 | 82 | 81 | 83 | 84 | 90 | 93 | 80  |
|         | 74  |    |    | 75  |    |    | 82 |    |    | 89 |    |    |     |

(参考2) 平成24年産たまねぎの入荷量・産地別入荷比率と卸売価格の推移 (東京都中央卸売市場)

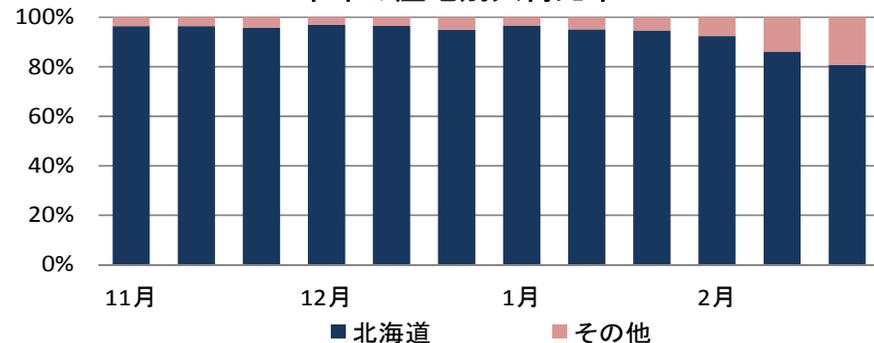
### 入荷量の推移



### 卸売価格の推移



### 本年の産地別入荷比率



資料：東京青果物情報センター

#### 4. 平成24年産冬にんじんの需給・価格の実績

|                  | 実績（2月下旬時点）   | 備考 |
|------------------|--|----|
| 冬にんじん<br>（11～3月） | <p>（入荷量）</p> <p>11月は、北海道産及び千葉産の生育が順調であったため、前年並みとなった。12月は、上旬に千葉産が降雨の影響により生育が悪く出荷量が減少したものの、前年に比べわずかに入荷増となった。1月及び2月は、千葉産及び埼玉産が低温の影響により肥大が進まなかったため、前年に比べかなり入荷減となった。</p> <p>期間全体としては、前年及び平年をやや下回った。</p> <p>（11～2月の東京都中央卸売市場入荷量の対前年比：97）</p> <p>（価格）</p> <p>11月は、順調な入荷となったため、前年並みであった。12月は、入荷量は増加したものの、年末に向けて需要が増加する中で、千葉産が降雨の影響で生育が悪く年明以降の入荷減が見込まれたことから、前年を大幅に上回った。1月以降は、入荷量が減少したことから、1月は、前年を大幅に上回り、2月は、前年をかなり上回った。</p> <p>期間全体としては、前年を大幅に上回り、平年をかなり上回った。</p> <p>（11～2月の東京都中央卸売市場卸売価格の対前年比：116）</p> |    |

注)「実績」については、「東京都および大阪市中心卸売市場における入荷量・価格の動向」等をもとに作成。

(参考1) 平成24年産冬にんじんの入荷量と卸売価格の前年・過去5年平均比 (前年・過去5年平均をそれぞれ100とした場合の指数、東京都中央卸売市場)

### 入荷量対比

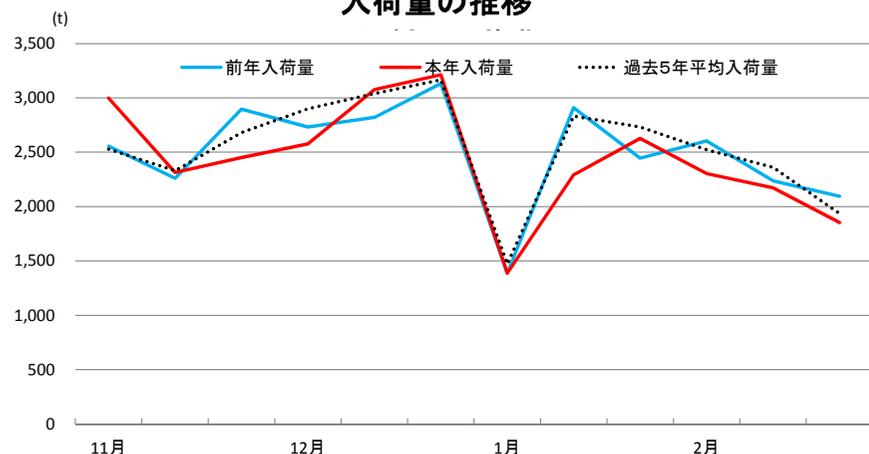
|         | 11月 |     |    | 12月 |     |     | 1月  |    |     | 2月 |    |    | 期間計 |
|---------|-----|-----|----|-----|-----|-----|-----|----|-----|----|----|----|-----|
|         | 上旬  | 中旬  | 下旬 | 上旬  | 中旬  | 下旬  | 上旬  | 中旬 | 下旬  | 上旬 | 中旬 | 下旬 |     |
| 前年比     | 117 | 102 | 85 | 94  | 109 | 103 | 100 | 79 | 107 | 88 | 97 | 88 | 97  |
|         | 101 |     |    | 102 |     |     | 94  |    |     | 91 |    |    |     |
| 過去5年平均比 | 119 | 99  | 91 | 89  | 101 | 102 | 94  | 81 | 96  | 91 | 92 | 96 | 96  |
|         | 103 |     |    | 97  |     |     | 90  |    |     | 93 |    |    |     |

### 卸売価格対比

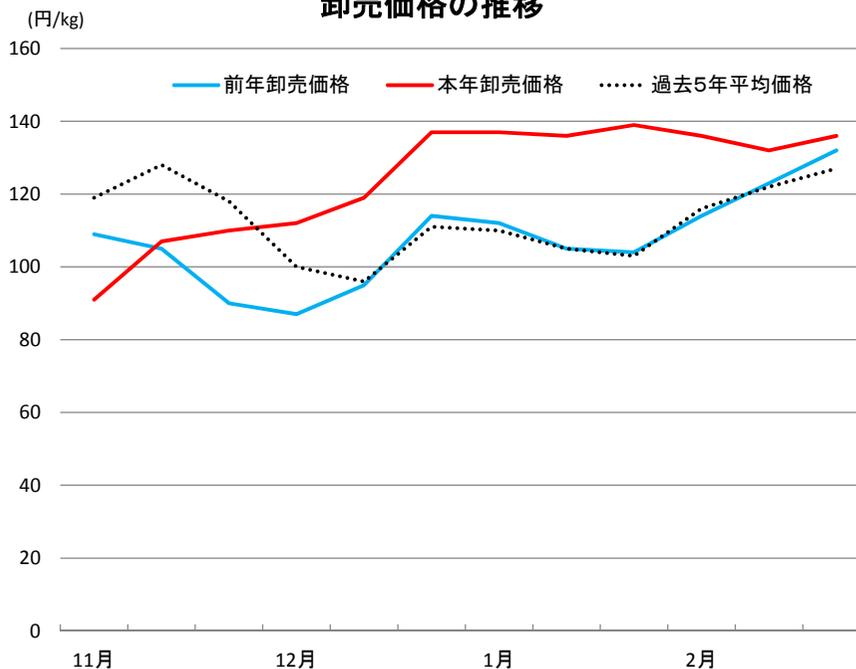
|         | 11月 |     |     | 12月 |     |     | 1月  |     |     | 2月  |     |     | 期間計 |
|---------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|
|         | 上旬  | 中旬  | 下旬  |     |
| 前年比     | 83  | 102 | 122 | 129 | 125 | 120 | 122 | 130 | 134 | 119 | 107 | 103 | 116 |
|         | 101 |     |     | 125 |     |     | 129 |     |     | 111 |     |     |     |
| 過去5年平均比 | 76  | 84  | 93  | 112 | 124 | 123 | 125 | 130 | 135 | 117 | 108 | 107 | 110 |
|         | 84  |     |     | 120 |     |     | 130 |     |     | 112 |     |     |     |

(参考2) 平成24年産冬にんじんの入荷量・産地別入荷比率と卸売価格の推移 (東京都中央卸売市場)

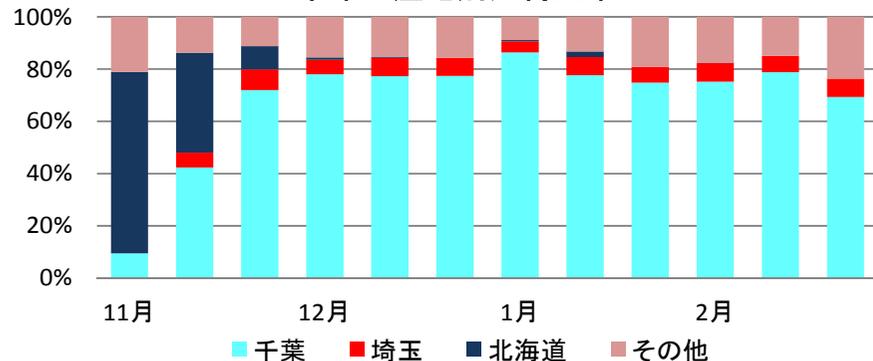
### 入荷量の推移



### 卸売価格の推移



### 本年の産地別入荷比率



資料：東京青果物情報センター

5. 平成24年産秋冬はくさいの需給・価格の実績

|                           | 実績（2月下旬時点）  | 備考 |
|---------------------------|---|----|
| <p>秋冬はくさい<br/>（10～3月）</p> | <p>（入荷量）<br/>10月は、長野産の生育が順調であったため、前年に比べかなり入荷増となった。11月は、茨城産の生育が順調であったため、前年に比べやや入荷増となった。12月及び1月は、低温の影響により生育は停滞したものの、前年が夏場の高温や少雨の影響で入荷量がやや少なかったため、12月は、前年に比べかなり入荷増となり、1月は、前年に比べやや入荷増となった。2月は、兵庫産は順調に入荷したものの、茨城産が低温の影響により入荷量が少なかったため、前年に比べかなり入荷減となった。<br/>期間全体としては、前年及び平年をやや上回った。<br/>（10～2月の東京都中央卸売市場入荷量の対前年比：103）</p> <p>（価格）<br/>10月は、順調な入荷となったことに加えて、台風等の影響から高値であった前年を大幅に下回った。11月は、順調な入荷となったものの、前年が天候に恵まれ安値であったため、前年を大幅に上回った。12月及び1月は、消費地の気温が平年より低く、鍋物需要が増加したことから、前年を大幅に上回った。2月は、低温の影響により前年より入荷量が少なかったものの、下旬に向けて安くなったことから、前年並みとなった。<br/>期間全体としては、前年をやや下回り、平年をやや上回った。<br/>（7～9月の東京都中央卸売市場卸売価格の対前年比：97）</p> |    |

注)「実績」については、「東京都および大阪市中心卸売市場における入荷量・価格の動向」等をもとに作成。

(参考1) 平成24年産秋冬はくさいの入荷量と卸売価格の前年・過去5年平均比(前年・過去5年平均をそれぞれ100とした場合の指数、東京都中央卸売市場)

### 入荷量対比

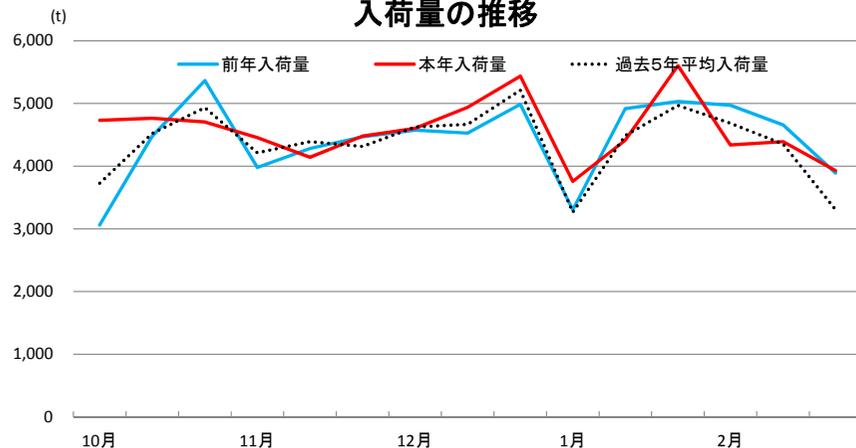
|         | 10月 |     |    | 11月 |    |     | 12月 |     |     | 1月  |    |     | 2月  |     |     | 期間計 |
|---------|-----|-----|----|-----|----|-----|-----|-----|-----|-----|----|-----|-----|-----|-----|-----|
|         | 上旬  | 中旬  | 下旬 | 上旬  | 中旬 | 下旬  | 上旬  | 中旬  | 下旬  | 上旬  | 中旬 | 下旬  | 上旬  | 中旬  | 下旬  |     |
| 前年比     | 155 | 106 | 88 | 112 | 97 | 100 | 101 | 109 | 109 | 114 | 90 | 111 | 87  | 94  | 101 | 103 |
|         | 110 |     |    | 103 |    |     | 106 |     |     | 104 |    |     | 94  |     |     |     |
| 過去5年平均比 | 127 | 105 | 95 | 106 | 94 | 104 | 100 | 106 | 104 | 115 | 98 | 113 | 93  | 101 | 119 | 105 |
|         | 108 |     |    | 101 |    |     | 103 |     |     | 108 |    |     | 103 |     |     |     |

### 卸売価格対比

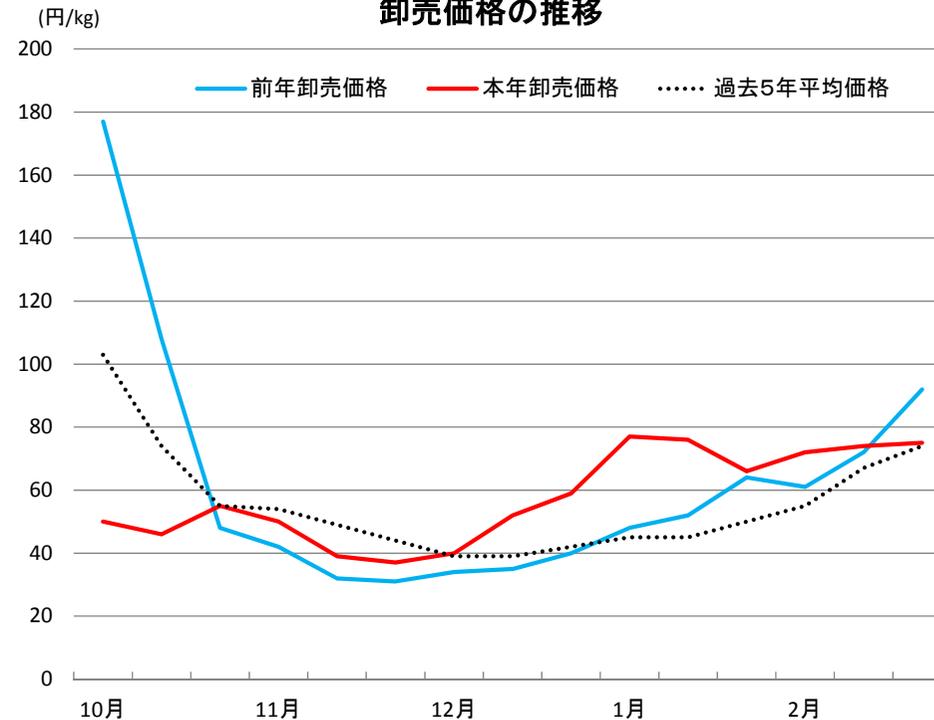
|         | 10月 |    |     | 11月 |     |     | 12月 |     |     | 1月  |     |     | 2月  |     |     | 期間計 |
|---------|-----|----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|
|         | 上旬  | 中旬 | 下旬  | 上旬  | 中旬  | 下旬  | 上旬  | 中旬  | 下旬  | 上旬  | 中旬  | 下旬  | 上旬  | 中旬  | 下旬  |     |
| 前年比     | 28  | 43 | 115 | 119 | 122 | 119 | 118 | 149 | 148 | 160 | 146 | 103 | 118 | 103 | 82  | 97  |
|         | 51  |    |     | 120 |     |     | 142 |     |     | 129 |     |     | 100 |     |     |     |
| 過去5年平均比 | 49  | 62 | 100 | 93  | 80  | 84  | 103 | 133 | 140 | 171 | 169 | 132 | 131 | 110 | 101 | 105 |
|         | 67  |    |     | 86  |     |     | 128 |     |     | 153 |     |     | 114 |     |     |     |

(参考2) 平成24年産秋冬はくさいの入荷量・産地別入荷比率と卸売価格の推移(東京都中央卸売市場)

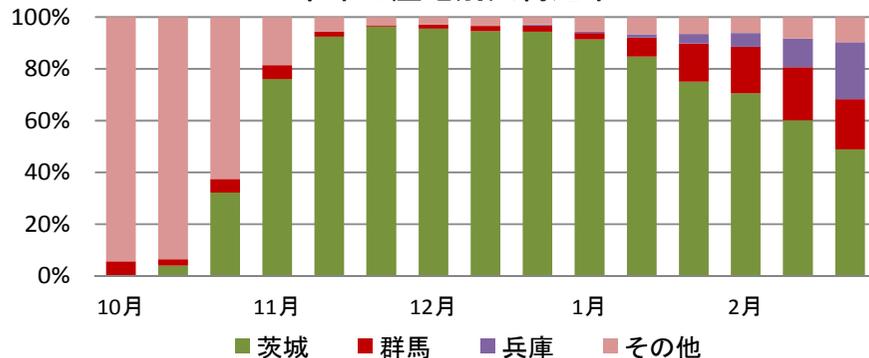
### 入荷量の推移



### 卸売価格の推移



### 本年の産地別入荷比率



資料：東京青果物情報センター

6. 平成24年産冬レタスの需給・価格見通しと実績の対比

|                 | 実績（2月下旬時点）  | 備考 |
|-----------------|---|----|
| 冬レタス<br>(11～3月) | <p>(入荷量)</p> <p>11～1月は、茨城産、静岡産、香川産及び兵庫産が、低温の影響から、11月は、前年に比べ大幅に入荷減となり、12月は、前年に比べかなり入荷減となり、1月は、前年に比べ大幅に入荷減となった。2月は、静岡産及び香川産が気温の上昇とともに生育が回復したため、前年並みの入荷となった。</p> <p>期間全体としては、前年及び平年をかなり下回った。</p> <p>(11～2月の東京都中央卸売市場入荷量の対前年比：87)</p> <p>(価格)</p> <p>11～1月は、主産地の低温の影響により、入荷量が少なかったため、前年を大幅に上回った。2月は、順調な入荷となり、平年よりかなり上回るものの、前年も低温の影響から高値であったため、前年を大幅に下回った。</p> <p>期間全体としては、前年及び平年を大幅に上回った。</p> <p>(11～2月の東京都中央卸売市場卸売価格の対前年比：128)</p> |    |

注)「実績」については、「東京都および大阪市中心卸売市場における入荷量・価格の動向」等をもとに作成。

(参考1) 平成24年産冬レタスの入荷量と卸売価格の前年・過去5年平均比 (前年・過去5年平均をそれぞれ100とした場合の指数、東京都中央卸売市場)

### 入荷量対比

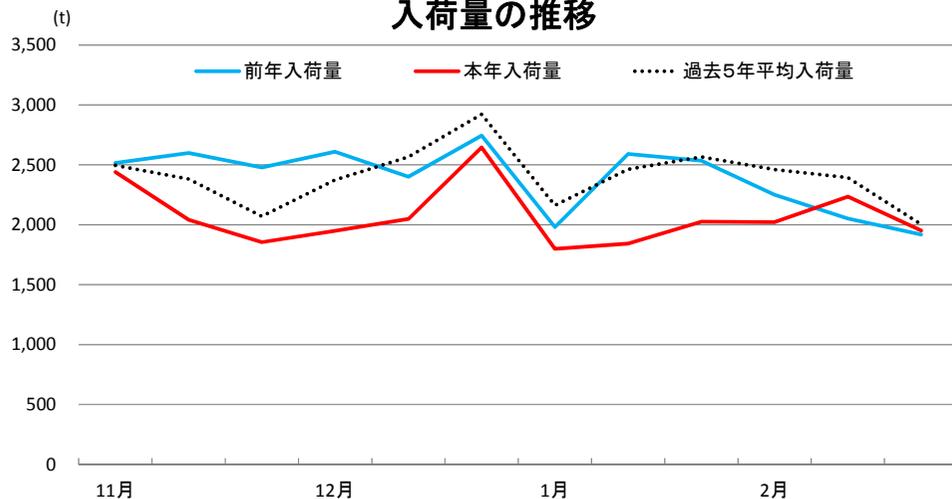
|         | 11月 |    |    | 12月 |    |    | 1月 |    |    | 2月  |     |     | 期間計 |
|---------|-----|----|----|-----|----|----|----|----|----|-----|-----|-----|-----|
|         | 上旬  | 中旬 | 下旬 | 上旬  | 中旬 | 下旬 | 上旬 | 中旬 | 下旬 | 上旬  | 中旬  | 下旬  |     |
| 前年比     | 97  | 79 | 75 | 75  | 85 | 96 | 91 | 71 | 80 | 90  | 109 | 102 | 87  |
|         | 83  |    |    | 86  |    |    | 80 |    |    | 100 |     |     |     |
| 過去5年平均比 | 98  | 86 | 90 | 82  | 80 | 91 | 83 | 75 | 79 | 82  | 93  | 97  | 86  |
|         | 91  |    |    | 84  |    |    | 79 |    |    | 91  |     |     |     |

### 卸売価格対比

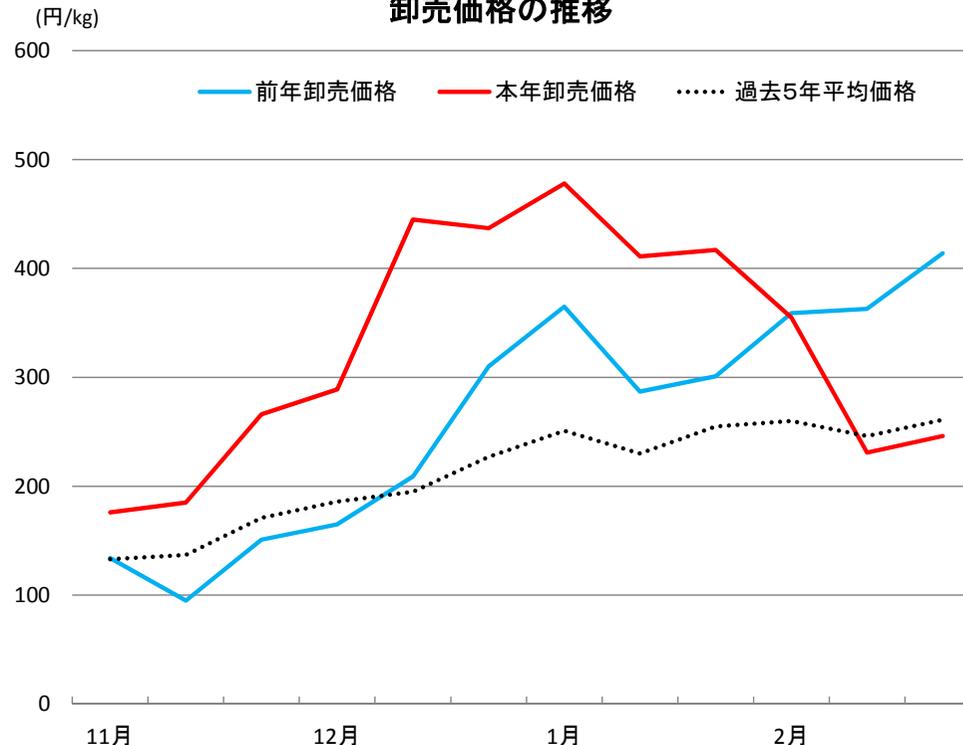
|         | 11月 |     |     | 12月 |     |     | 1月  |     |     | 2月  |    |    | 期間計 |
|---------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|----|----|-----|
|         | 上旬  | 中旬  | 下旬  | 上旬  | 中旬  | 下旬  | 上旬  | 中旬  | 下旬  | 上旬  | 中旬 | 下旬 |     |
| 前年比     | 131 | 195 | 176 | 175 | 213 | 141 | 131 | 143 | 139 | 99  | 64 | 59 | 128 |
|         | 163 |     |     | 172 |     |     | 138 |     |     | 73  |    |    |     |
| 過去5年平均比 | 132 | 135 | 156 | 155 | 228 | 193 | 190 | 179 | 164 | 137 | 94 | 94 | 153 |
|         | 140 |     |     | 194 |     |     | 177 |     |     | 108 |    |    |     |

(参考2) 平成24年産冬レタスの入荷量・産地別入荷比率と卸売価格の推移 (東京都中央卸売市場)

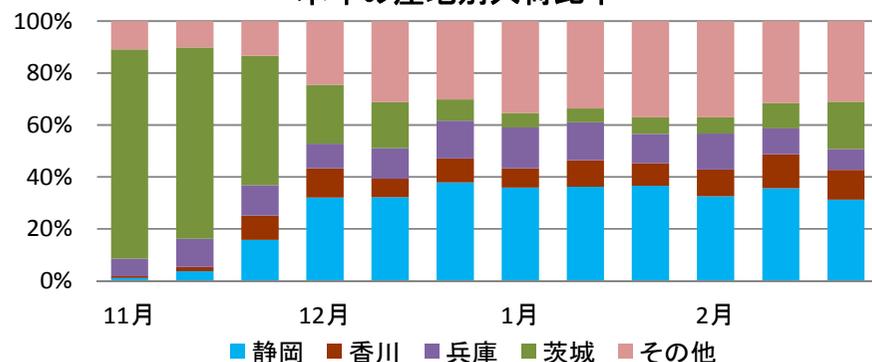
### 入荷量の推移



### 卸売価格の推移



### 本年の産地別入荷比率



資料：東京青果物情報センター